



# 十中だより

9月号

令和7年 9月 3日  
文京区立第十中学校  
校長 南 英昭

## 夏の暑さにも負けぬ

今年の夏（6月から8月）の気温は、統計のある130年のデータで最も暑い夏になりました。平年より2度以上気温が高く、東京では、8月の半数以上の日が最高気温35度以上の猛暑日となり、異常な暑さの日々が続きました。十中では、夏季休業に入りすぐに体育館の空調工事に入ったため、近隣の小学校の体育館を借りて部活動に励んできました。そのような状況下でも、3年生の最後の大会や8月21日以降に1,2年生で行われた文京区総合体育大会での十中生の目を見張る活躍がありました。今月は、夏季休業中の十中生の活躍を報告いたします。

### 文京区立中学校総合体育大会結果

男子バレーボール部	第3位
バスケットボール部	男子 予選リーグ敗退 女子 第2位
卓球部	団体 第1位、第2位 男子（個人）第1位 女子（個人）第1位、第2位、第3位、第3位
バドミントン部	男子（団体）第2位（シングルス）第3位（ダブルス）第2位 女子（団体）第2位（シングルス）第1位（ダブルス）第2位 [1年生の部]男子（シングルス）第3位 女子（シングルス）第1位、第2位

◎屋外の競技は3月に移行し、8月21日から屋内競技のみで実施されました

### 祝 金賞 吹奏楽部（5年連続）

吹奏楽部は7月31日に実施された東京都中学生吹奏楽コンクールで金賞を受賞しました

#### 【42人で勝ち取った金賞】

吹奏楽部 部長

今年度も昨年度に引き続き、部員が40人を超え、コンクール前に校内オーディションを行いました。オーディション前には、強い緊張感が部内に漂っていました。オーディション後、コンクールに出られるメンバーと出ることができない補助メンバーの間に大きな壁ができました。しかし、本番が近づくとつれ、コンクールメンバーはベストを尽くすために、補助メンバーはそれを支えるために、みんなの心は一つになっていきました。顧問の先生や指導員の先生方の指導のもと、今年度は「斐伊川に流るるクシナダ姫の涙」を演奏しました。2、3年生は昨年度の定期演奏会から演奏してきた、とても思い入れの強い曲です。その曲で5年連続金賞をとることができて幸福感と安堵感でいっぱいになり、私にとって一生の思い出となりました。これから、引退までの限られた時間を、悔いのないように楽しみたいです。

# 祝 全国大会出場！ 卓球部 男子団体

## 関東大会に出場し、全国の代表権獲得！

令和7年8月8日～10日 埼玉県で第53回関東中学校卓球大会が行われ、都大会を勝ち抜いた男子は団体戦と個人戦（2名）に出場することができました。団体戦は各都県を勝ち抜いた33校で熱戦が繰り広げられました。初日は、団体戦が3校ずつ11グループでリーグ戦が行われ、十中卓球部男子は2勝0敗の1位で通過しました。2日目のトーナメントでの代表決定戦での接戦を勝ち抜き、関東で7つしかない代表切符を手に入れました。団体戦は、7人登録で6人が試合に出場しました。一人一人がもてる力を発揮し、最後まであきらめることなく戦い、3年ぶり2度目の団体戦での全国大会出場を決定しました。

## 第56回全国中学校卓球大会



全国大会は、8月21日から福岡県の北九州市で開催されました。団体戦は、各地域代表の39校で争われました。卓球は、全国的に盛んで地域差があまりなく、どの地域にも強豪校が存在します。試合では接戦を演じましたが、残念ながら1次リーグでの敗退となりました。しかし、日々の練習が大会ごとの成長を促し、3年生にとっては集大成となる特別な大会となりました。

〈3年生の部員2名に部活動や大会を振り返ってもらいました〉

### 負けから学ぶ

### 卓球部 3年

僕たちは区大会、都大会、関東大会、全国大会の4つの大会に出場しました。その中で、強く心に残った大会は都大会と関東大会です。この2つの大会には共通点があります。それは敗者復活戦で、次の大会へ勝ち進んだということです。

関東大会出場の決定戦となる都大会の準々決勝では、僕がエース対決で敗れてしまい、勝利へあと一歩足りませんでした。しかし、敗者復活のリーグ戦では、もう一度気持ちを入れ直し、全勝することができました。一回の敗北があったからこそ、この勝利はとても嬉しかったです。

関東大会では、決勝トーナメントで惜しくも敗れてしまいました。しかし、敗者復活戦にまわった次の試合では無事に勝ち、全国出場を決める試合へと臨みました。その試合はチームも自分自身もとても苦しい試合でしたが、なんとか勝ち抜くことができました。

僕はこれらの大会を経て、仲間の大切さを強く実感しました。仲間と共に味わった、「悔しさ」「楽しさ」「嬉しさ」は一生忘れません。

### 努力して掴み取った全国大会

### 卓球部 3年

今年の夏季大会では、男子団体の部を勝ち進み、目標としていた全国の舞台まで登りつめました。夏休み前からの長い道のりでしたが、去年の夏季大会であと一歩届かなかった悔しい思いを、この1年間の先生、コーチ、地域の方々の協力と日々の練習により晴らすことができました。全国大会では、惜しくも勝つことはできませんでしたが、日々の努力の成果を発揮し、貴重な経験とすることができました。私たち3年生にとっては、引退試合でしたが、最後まで悔いなくやり切ることができました。

この夏休みは緊張感のある日々が続きましたが、チーム一丸となって、チャンスを掴み、全国大会に出場することができました。3年生は高校に向けて、1、2年生は次の大会に向けて勉強と卓球の両立に努めたいと思います。